

2019.3月1日発行 第134号 互いに支え合い共に生きるむらづくり

よみたん社協だより



▶ 「今ここ つながる よみたん2018」の詳細は2ページを参照

《編集・発行》

社会福祉法人
読谷村社会福祉協議会
(読谷村総合福祉センター内)

住所：読谷村字座喜味2975番地
TEL (098)958-2939 FAX (098)958-2189
ホームページ <http://yomitan-syakyo.com>

《今月の主な内容》

表紙 今ここつながるよみたん2018

- ◎ 事業活動内容
- ◎ 団体活動報告
- ◎ 社協からお知らせ
- ◎ 寄付情報

今ここ つながる よみたん 2018(いまよみ)

平成30年11月17日(土)に「今ここ つながる よみたん 2018」のイベントを読谷村社会福祉協議会(村総合福祉センター)で開催しました。

イベントは人と人とのつながりや、村社会福祉協議会の存在を知ってもらうことを目的に、気持ちよい秋晴れのもと、社協敷地内でフリーマーケットや野外ミニステージ、ミニ警察展、体験ブースなどがあり、多くの参加者・来場者でにぎわい笑顔あふれるイベントとなりました。

共催として、読谷村母子寡婦福祉会、(一社)うちなーからはーい、読谷村ファミリーサポート、読谷村つどいの広場、読谷村子育てサポートくるくる、読谷村民生委員児童委員協議会のご協力もあり無事イベントを終了することができました。



地域支え合い推進事業 「高志保地域支え合い活動委員会」始まりました

平成30年12月より高志保地域でも地域支え合い活動委員会が発足しました。村内では13地域目の発足となります。第1回目の会議を公民館で行いました。

メンバーは自治会長を中心に、地域の民生児童委員、公民館職員、福祉課職員、社協職員が参加し高志保地域の見守り・気にかかけの必要の可能性がある方のマップ作りを行いました。

「地域支え合い活動委員会」では、地域の良いところの再確認や課題について話し合いをしています。例えば、地域に住む誰もが安心して生活できるように、日頃生活する上で何らかの理由で見守り等の支援を必要とする方を把握し、課題解決の手立てがないかなど話し合いや地域住民による支え合い(見守り・気にかかけ支援活動)体制づくりを図ることを目的としています。

今後は月に1回程度集まり、体制づくり会議を行っていく予定です。

異変に気付く見守りポイント(例)

- 何日も郵便物・新聞がたまっている
- 洗濯物が何日も取り込まれていない
- 何日も姿をみかけない
- 不自然なあざやけががある
- 最近元気がない、顔色が悪い
- 同じ話をする、話がかみあわない、
- 同じ洋服を何日も着ている 等



読谷小学校区地域支え合い活動委員会(第3層協議体)

第1回 平成30年11月20日(火) 15時～
参加地域：波平、上地、高志保、都屋、波平団地



読谷小学校区の会議は初めての開催となりました。
各地域で行っている支え合い活動の情報交換も行いながら、支え合い活動委員会が未発足の地域もありますが、今後の実施に向けて前向きな意見交換を行うことができました。

意見交換を行う中で共通した課題や、地域ならではの課題もあり、今後は課題解決に向けた話し合いをしていく予定です。

社協職員としても日々の皆さんの地域活動を知るきっかけになりました。

渡慶次小学校区地域支え合い活動委員会(第3層協議体)

第2回 平成30年11月20日 10時～
参加地域：長浜、瀬名波、渡慶次、宇座、儀間



第2回目は日頃行っている支え合い活動の報告や活動していく中で出た見守り活動に協力している住民向けのマニュアルの確認と9月、10月と立て続けにきた大きな台風について被害状況を情報交換し、今後の対策や課題について意見を出し合い、それぞれの地域の活動につなげていけるような貴重な時間となりました。



- 例) ・台風前には気になる世帯に声掛けをしている
・停電が長く続いて公民館の電話が使えなかった
・発電機等は公民館で準備できる方法はないだろうか・・・
・今後は地域とケアマネージャーや各関係機関との連携ができればスムーズな見守り体制になるのでは…

※今回出てきた課題に対して解決できるように取り組んでいきます。
忙しい中、参加して頂いた地域のみなさまありがとうございます。

協議体とは…

地域の「困りごとの解決」に向けて、地域・住民が主体となり、今地域でおこなっている活動や無理なくできる活動などを皆で情報を共有し、解決策を出し合い「助け合い・支え合いの仕組みづくり」を考え、また将来に向けて「自分たちの住む地域をどのような地域にしたいか」などを話し合うことを目的としているのが協議体です。



赤い羽根共同募金街頭募金活動

平成30年11月24日(土)、12月8日(土)に村内スーパーにて赤い羽根共同募金の街頭募金を行いました。多くの村民のみなさまのご協力でたくさんの募金が集まりました。集まりました募金は本村の高齢者や障害者等の福祉支援や地域福祉推進の為に活用されます。ご協力ありがとうございました。



マックスバリュート読谷店	52,040円
ザ・ビック都屋店	56,198円
サンエー大湾シティ	61,348円
合計	169,586円

平成30年度 歳末たすけあい義援金配分式

平成30年12月1日～31日の期間中に実施しました、歳末たすけあい募金運動に村内外から多額の募金が寄せられました。皆さまの善意によって寄せられた募金は、自治会や民生委員児童委員を通して世帯調査を行ない、村内の支援を必要とする世帯へ「歳末たすけあい義援金」として配分いたしました。

お子様がいる世帯には沖縄明治乳業株式会社様から寄贈していただいた、ジュース(144本)、ぜんざい(40袋)も一緒に配布いたしました。



(平成30年12月26日現在)

配分世帯	世帯数	配分金額
①ひとり暮らし老人世帯	49	490,000円
②ねたきり老人世帯	1	11,000円
③心身障がい者世帯 (知的・身体・精神)	35	397,000円
④長期療養者世帯	21	239,000円
⑤母子世帯	47	591,000円
⑥父子世帯	0	0円
⑦困窮世帯	39	481,000円
計	192	2,209,000円

歳末たすけあい募金 寄付団体紹介



読谷村老人クラブ連合会様

平成30年度 地域支え合い推進事業活動報告会

平成30年12月18日(火) 村総合福祉センターにて「平成30年度 読谷村地域支え合い推進事業活動報告会」が開催されました。

～だれもがだれかにつながるよみたんちゅ 地域共生社会(ちゃんぷるー)福祉を目指して～と題して開催した今回はケアセンターきらめき 代表取締役 沖縄大学非常勤講師の渡慶次 憲 氏を講師に招き、事業所で実践されているちゃんぷるー福祉(子どもから高齢者、障がい、就労)についてとても分かりやすく説明頂きました。

そのあとに各地域の実践として下記の実践報告をして頂きました。

- ①こどもの居場所づくり(伊良皆地域支え合い活動委員会 呉屋 正吉 氏)
- ②公民館でのサロン実践報告(古堅地域支え合い活動委員会 池原 直子 氏)
- ③地域見守り支え愛隊の実践報告(渡慶次地域支え合い活動委員会 小橋川 清史 氏)

各地域ともに地域にある課題に対して解決に向けた取り組みをしており、報告会に参加頂いた住民の皆さんにも報告者の気持ちが伝わったのではないかと思います。

講師の渡慶次 憲 氏、実践報告を発表して頂いた3名の皆さん、ご参加頂いた住民の皆さん、また休憩時間に健康体操を披露し盛り上げていただいた「ゆいの会」の皆さん、本当にありがとうございました。



読谷村ボランティア団体連絡協議会 防災視察研修

平成30年11月26日(月)に読谷村ボランティア団体連絡協議会主催で防災視察研修をおこないました。

今回は、那覇にある日本赤十字社 沖縄支部に行き、赤十字社の活動をスライドを使って講話をしてもらい、その後備蓄倉庫の見学をさせていただきました。備蓄倉庫では多くの資材があり、どのようにして配布されるのか、こういった資材が備蓄されているのか。などの説明をしていただきました。

午後は、那覇にある不屈館と対馬丸記念館に行き、瀬長亀次郎 氏の残した資料や映像、対馬丸に関する資料、写真などを見学しました。

移動のバスの中では楽しくお喋りをしたり、童謡をみんなで歌ったりと楽しいひと時を過ごしました。



ボランティア活動をはじめる前に

ボランティア活動を行う際、ボランティア本人や他の人を守るボランティア保険があります。

日本国内における『自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動』を対象に『ボランティア活動中に他人にけがをさせてしまった』など、ボランティア活動中には予想もしないケガや事故が起こる可能性があります。

読谷村社会福祉協議会では、ボランティア活動を希望される方々への、ボランティア保険加入の手続きができます。被災地へのボランティア活動を希望される方も、読谷村社協で保険に加入後、被災地へのボランティア活動へ参加することができます。事前に保険に加入しておけば、被災地までの移動における事故も補償対象となるので安心です。

詳しくは、読谷村社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円



※天災タイプでは、天災（地震、噴火、津波）に起因する被保険者自身のけがを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

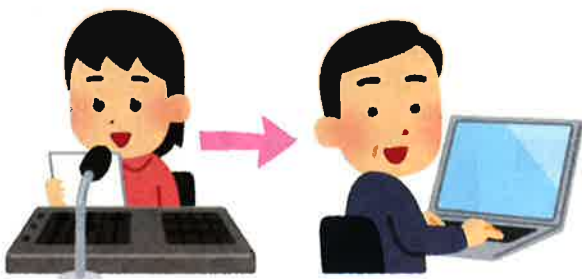
※平成31年度に保険加入された方は加入申し込み手続き完了日の翌日午前0時から平成32年3月31日午後12時までが保証期間となります。

ボランティア募集中

編集ボランティア

読谷村社会福祉協議会では視覚障がい者への情報支援として音訳ボランティアの協力を得て、広報誌などを録音し、定期的に提供しています。

音訳ボランティアの方が録音した音源を編集して、CDに取りこむ、編集ボランティアを募集しています。



調理・配達ボランティア

村内の一人暮らし高齢者や高齢者世帯などの安否確認や友愛訪問を兼ねて、毎週木曜日の夕食にお弁当を提供するサービスを実施しています。

そのお弁当を作ってください調理ボランティア、弁当を配達する配達ボランティアを募集しています。



平成30年度 地域生活支援事業 かんたん料理教室

平成31年1月23日（水）、読谷村文化センターにてアルコールに関連して出てくる問題に悩んでいる方々を対象に料理講習会を行いました。講師に読谷村役場栄養士大城 鈴響 氏を招き、バランスの良い食事についての説明と家でも簡単に作れる料理を指導していただきながら、グループに分かれて調理を行いました。

食材を切ったり、月桃の葉に油を一枚一枚塗ったりと参加者の方は自分のできる事を一生懸命やりながら、参加者同士で会話をしたりと、とても和気あいあいとした雰囲気の良い交流の場にもなっていました。

読谷断酒会、読谷断酒家族会、読谷村食生活改善推進協議会、読谷村民生委員児童委員協議会の皆さんにもご協力頂いたのでスムーズに調理を進めることができました。

ご参加いただいた皆さん、又、お正月風に寿鶴を作って下さったボランティアの皆さん、ありがとうございました。



有限会社玉城電工 様にご協力いただきました

去った、平成30年9月下旬に沖縄本島に上陸した台風24号の影響で家の屋根が壊れてしまったお宅を平成30年12月28日（金）、有限会社玉城電工 様にご協力いただき、電気工事用高所作業車4台を使って、ブルーシートを屋根一面に覆っていただきました。

壊れた範囲が大きく、雨の日は屋根の壊れた箇所から水が室内に滴り、寝るのにも大変苦労されていたので、家主の方はとても感謝されていました。

今回、家主の方の状況や思いを汲み取って、賛同していただいた有限会社玉城電工 代表取締役 玉城 真巡 様、ご協力いただいた有限会社玉城電工の職員の皆様、誠にありがとうございました。



ありがとうございました。
ごございました。

わんからデイサービス

わんからデイサービスは、介護保険サービス該当者ではない方を対象に「健康寿命」を伸ばしていくことを目的に「介護予防・日常生活支援総合事業」の一つとして平成28年4月よりよみたん生き生き健康センター2階で毎週火曜日に行われています。

特別なことをするわけではなく、これまでは簡単にできていたこと、歳を理由に「していない」になっていることを仲間と一緒に楽しく再開する機会作りを行っています。例えば外出、歩くだけで全身の筋力・バランス能力アップに期待ができます。

大笑いやおしゃべりをする事で口腔機能アップ（嚥下機能向上）や認知症予防。仲間と楽しく食事を摂ることで栄養改善にも期待できます。

さあ、「健康寿命」も日本一の読谷村を目指し、わんから、わんから（自分から積極的に！）

お問い合わせは、読谷村役場福祉課「包括支援センター」まで。

電話：098-982-9234



読谷村母子寡婦福祉会

旧年中は読谷村母子寡婦福祉会へご協力頂きありがとうございました。今後も皆さんと一緒に楽しく♪有意義な会を運営していきたいと存じます。

本年も宜しくお願い申し上げます。※会員随時募集中！（年間費1,000円）

平成31年度年間行事予定

4/6・・・新入学児童激励会 5/11・・・定期総会
6/15・・・福祉運動会 6月・・・沖母連運動会
7月・・・夏休みこども祭り 12/14・・・クリスマス会

アドレス登録しているのにメールが届かない方へ

登録エラーになっています。お手数ですがお名前を記入し yomitanboshi@gmail.com へメール送信をお願いします。イベントや奨学金等の各種情報をメールにて発信しています。村総合福祉センター1階の情報コーナーでも新しい情報を発信しておりますのでご興味のある方は手に取ってご覧ください。お問い合わせは読社協（958-2939）まで。

読谷村母子寡婦福祉会会長 宮平 裕子

会 長

宮平 裕子

副会長

上野 亜由美

書 記

宮城 愛

会 計

比嘉 智恵子



読谷村総合福祉センター清掃(読谷村老人クラブ連合会)

毎月、第3水曜日に読谷村老人クラブ連合会会員の皆さんが自治会ごとにローテーションを組みながら読谷村総合福祉センター・老人福祉センター(セーラ苑)の清掃に取り組んでいます。

平成30年11月21日(水)は高志保若保の会、平成30年12月19日(水)は渡慶次青洋会の皆さんが一生懸命に清掃していただき、とても綺麗になりました!

読谷村老人クラブ連合会の皆さん、いつも福祉センターの美化活動にご協力くださり、ありがとうございます。



高志保若保の会の皆さん



渡慶次青洋会の皆さん

FMよみたん様より村内福祉団体へ花を寄贈していただきました

平成30年11月24日(土)読谷村地域振興センターにてFMよみたん開局10周年式典とパーティが行なわれました。その開局10周年でFMよみたん様に贈られたコチョウランなどのお花を村内福祉団体に寄贈していただきました。

読谷断酒会と読谷村母子寡婦福祉会は読谷村総合福祉センターにてお花を受け取り、綺麗な花にととても喜ばれていました。

FMよみたん様、開局10周年おめでとうございます。また、村内福祉団体へのお花の寄贈ありがとうございました。



寄付お待ちしております

地域で困っている方のために**リサイクル貸出事業**を行っております。
家で使用しなくなったものがあれば寄付をよろしくお願い致します。

- 子供用車いす ●杖
- 車椅子 ●その他
- シャワーチェア 福祉用具
- 四点歩行器



寄付お待ちしております

地域で必要な方のために**無料提供**を行っております。
家で使用しなくなったものがあれば寄付をよろしくお願い致します。

- 読谷中学校 制服
- 古堅中学校 制服
- 読谷高等学校 制服
- 嘉手納高校 制服



※**修理が必要ない物（すぐ使えるもの）**を受付しております。

制服は洗濯 or クリーニング済みをご提供いただけるととても助かります。

ご寄付ありがとうございました！

読谷村の福祉に活用してほしいと、皆様からあたたかい善意が寄せられました。
「村民がお互いに支え合い共に生きるむらづくり」の推進に努めて参ります。

◎一般寄付

(期間：平成30年11月9日～平成31年1月18日)

- ◇個人タクシーアリピラ会 様 (儀間1043) 5万円
- ◇第13回読谷やちむんと工芸市チャリティーオークション収益金
読谷やちむんと工芸市実行委員会 様 (高志保915) 108,500円
- ◇(株)本部砕石 代表取締役 屋良 朝敏 様 (伊良皆696-1) 10万円
- ◇(株)大成ホーム 代表取締役社長 喜名 奎太 様 (浦添市牧港3-39-11) 30万円
- ◇読谷協同産業株式会社 代表取締役社長 大嶺 健太郎 様 (儀間310-1) 20万円
- ◇長浜山芋愛好会 様 13,000円
- ◇池原 楓人 様 (大木) 2万円
- ◇知花 章 様 (長浜) 5万円
- ◇匿名 (3件) 113,000円

◎香典返し

- ◇新垣 政英 様 (故 新垣 タケ) 長 浜 5万円
- ◇奥原 英子 様 (故 奥原 実) 古 堅 5万円
- ◇小橋川 哲 様 (故 小橋川 史子) 伊良皆 10万円
- ◇石嶺 傳吉 様 (故 石嶺 トミ) 喜 名 5万円



(株)大成ホーム 様



読谷協同産業株式会社 様



長浜山芋愛好会 様
知花 章 様



池原 楓人 様

※住所・氏名・寄付内容の公表を了承された方のみ、村広報誌・社協だよりへの掲載を行っております。